



MISATO Town Assembly

議会だより

2018 **10** No.48

発行／宮崎県美郷町議会
編集／広報広聴特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



9月19日、国への要望活動を行いました。財務省では長峯誠大臣政務官(当時)に要望書を提出しました。



目次

- 第2回臨時会・第3回定例会……………2～4P
- 町政を問う ～9月定例会 8名登壇～
議員のひと言コーナー……………5～9P
- 委員会活動報告・議会活動……………10～11P
- 要望活動がんばっています!
広報モニター委嘱状交付・子ども議会
編集後記……………12P

第2回臨時会

第2回臨時会において補正予算が可決

平成30年第2回臨時会が、8月6日に開催されました。

平成30年度一般会計補正予算が提案され、1億3千150万円の補正予算が全員一致で可決されました。

(主な計上事業) ※単位は万単位で四捨五入しています。

◆農林水産業費

①ミニトマト産地育成対策事業補助金……114万円

②林道維持管理費の追加……200万円

◆土木費

町道維持管理費の追加……800万円

◆消防費

宮崎県消防操法大会出場補助金……115万円 等



町内のミニトマトの生育の様子

第3回定例会

第3回定例会に提出された議案と審査結果

平成30年9月定例会は、9月3日～12日までの10日間開催されました。

会期中には42名の方が傍聴に来られました。

今定例会では、平成29年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定、平成30年度一般会計及び特別会計補正予算、条例改正等24件の議案等が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

議案番号	議案名	結果
報告第2号	平成29年度決算に係る美郷町財政健全化判断比率の報告について	(報告)
報告第3号	平成29年度決算に係る美郷町資金不足比率の報告について	(報告)
報告第4号	株式会社南郷温泉の経営状況に関する書類の提出について	(報告)
報告第5号	株式会社レイクランド西郷の経営状況に関する書類の提出について	(報告)
報告第6号	平成29年度美郷町の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等の提出について	(報告)
議案第68号	町道路線の認定について	可決(全員一致)
議案第69号	美郷町税条例等の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第70号	美郷町移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第71号	平成30年度美郷町一般会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第72号	平成30年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第73号	平成30年度美郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第74号	平成30年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案第75号	平成30年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第76号	平成30年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第77号	平成30年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第78号	平成30年度美郷町国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
認定第1号	平成29年度美郷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第2号	平成29年度美郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第3号	平成29年度美郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第4号	平成29年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第5号	平成29年度美郷町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第6号	平成29年度美郷町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第7号	平成29年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
認定第8号	平成29年度美郷町国民健康保険病院事業会計決算認定について	認定(全員一致)

【議案の主な内容】

◎美郷町税条例等の一部を改正する条例

主な改正内容は、住民税の所得控除の見直しやたばこ税の税率引き上げに伴う課税方式の見直しなど

一般会計補正予算額 1億5千688万円
新規就農者研修給付金に36万円
西郷幼小中一貫校整備基本設計及び地質調査委託1,560万円

(一般会計補正予算における主な計上事業) ※単位は万単位で四捨五入しています。

◆総務費

- ①豊見城市姉妹都市盟約30周年記念式典旅費等 71万円
- ②CATVセンター備品購入 369万円

◆農林水産業費

- ①新規就農者研修給付金 36万円
- ②用排水路改修、頭首工改修、農村公園整備 550万円

◆土木費

- ①急傾斜地崩壊対策 348万円
- ②林道法面、路側の復旧工事 9,240万円

◆教育費

- ①西郷幼小中一貫校整備基本設計及び地質調査委託 1,560万円



姉妹都市 豊見城市との交流事業

平成29年度 決算について審査しました！

今議会では平成29年度の予算執行に関して「決算等審査特別委員会」を設置しました。

決算等審査特別委員会では会期中に、担当課長や担当者から説明を受け、審議を行いました。

歳入に関しては、減少していく地方交付税の動向や、税や使用料等の滞納について等、どのような事務の執行がなされているのか、質問が行われました。

また、歳出に関しては効率的な事務の執行が行われているのか、事務の執行によってどのような効果が見れているのか説明を受けました。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しましたが、委員会報告では、次ページの付記事項が出されました。

議会では今後、付記事項をふまえた適切な事務の執行がなされているか、注視していきます。

歳入歳出決算額年度比較表

・一般会計及び特別会計

※単位は万単位で四捨五入しています。

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減 金額
歳 入	一般会計	86億2千801万円	83億4千682万円	2億8千119万円
	特別会計	33億5千361万円	34億7千543万円	△1億2千182万円
	合 計	119億8千162万円	118億2千225万円	1億5千937万円
歳 出	一般会計	83億5千290万円	80億5千204万円	3億87万円
	特別会計	31億5千669万円	33億6千445万円	△2億776万円
	合 計	115億959万円	114億1千649万円	9千311万円

平成29年度決算等審査特別委員会では次の付記事項が出ました

付 記 事 項

1. 収入未済額については、平成28年度決算と比較すると20,291千円の削減が行われた。このことは職員の努力の成果であり、その努力については評価したい。しかしながら、依然として84,962千円もの収入未済額がある事は事実であり、公平公正な徴収を更に望むところである。

また、監査委員の報告にもあるように、悪質滞納者へは、具体的な対策、差し押さえなどの手続きも執行すべきである。

公債権・私債権を含めた「債権回収の手続き」をマニュアル化して、職員が基礎的事項を十分理解したうえで適正な運用を行い、全庁的な債権管理体制の強化を図り、更なる収納改善を行うことを望む。

決算等審査特別委員会で現地を調査しました



南郷保健センター



南学園体育館天井改修



県単土地改良工事(頭首工 入下本村用水)



県単林道網総合整備事業(舗装 梨の木谷線)

町政を問う

一般質問

一般質問とは、議員が本会議で町政全般にわたり、町長等の執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針等について質問することです。

本町議会では一問一答方式で、議員ひとりの持ち時間は40分です。

平成30年第3回定例会の一般質問は、9月4・5日に行われ、8名の議員が登壇しました。本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

新設作業道による 山の崩壊について



川村 義幸 議員

〔問〕現在の森林伐採では、大型機械を使用するために新設作業道を作り、それによる山の崩壊で自然環境が破壊されており、特に人家など危険である。架線集材に取り組んでもらうために、膨らんだコストの部分を助成することはできないか。

〔町長〕確かに悪影響を与えているようだ。崩壊を防ぐために町としてはどのような支援ができるか考えたい。特に人家等に隣接した森林の施業については架線作業での搬出を推進していきたい。又、今後施行される森林環境税がどのように使えるか調べて、取り組んでいきたい。

〔問〕九八六年の歴史ある御田祭に不可欠な馬を町で飼育して後世に残し

ていくことはできないかお聞きしたい。

〔町長〕現在は、宮崎市在住の方から馬を借りているが、県内の馬に関係する自治体で馬文化を考える集まりがあった。県の協力を得ながら、馬を必要としている関係市町村がタッグを組んで馬を育てていく方向にシフトしていきたい。

御田祭

神人、牛馬が一体となって神田の代かきから田植えを行い、無病息災と豊作を祈願する田代神社の祭。町・県の無形民俗文化財である。



医師の確保と北郷診療所の 存続について



山本 文男 議員

〔問〕県派遣医師には異動がある。北郷診療所が医師不在となった場合、町はどう対応するのか伺う。

〔町長〕現状維持をはかりたいので、早いうちに計画を立てなければならぬ。議会としてもとどまるように働きかけて欲しい。

〔問〕異動の心配の無い定着医の招聘を考えているのか伺う。

〔町長〕財政的に定着医の確保は難しい。医師の派遣を継続的に県に要請していきたい。

〔問〕財政的にも医師の確保についても厳しい中、将来にわたる西郷、南郷、北郷の持続可能な医療体制をどう考えているのか伺う。



【町長】今後の医療体制については、医療局、医療従事者が一堂に会して三・四回話し合っている。交通インフラ、利便性等あらゆる角度から検討していく。

本町には「美郷町の地域医療を守る条例」がある。それぞれの役目を果たしていただき、持続可能な医療体制を維持していきたい。

美郷町内の病院・診療所の医師体制

美郷町内には西郷病院（29床）、南郷診療所（19床）、北郷診療所（外来のみ）がある。医師は西郷病院4名、南郷診療所2名、北郷診療所1名。うち、県からの派遣医師は3名である。

**防災対策や
ふるさと納税について**



那須 富重 議員

【問】①全国的に台風、地震による災害が相次いでいる。防災対策は最も優先すべきものであると考えるが町長の考えを伺う。

【町長】百年に一度といわれる自然災害が毎年のように発生している。地震、風水害、土砂災害、林野火災を想定し、人命が失われないことを最重要視している。

②被災後の対策について備えは十分であるか伺う。

【町長】被災後の対策に備えて平常時の訓練の意義は十分に認識している。北郷、西郷、南郷の社協でボランティア訓練を実施しているが、社協と町とで力を合わせてやっていきたい。



災害ボランティア訓練の様子



【問】住宅不足対策について
移住定住者受け入れの住宅は十分か伺う。

【町長】その点では充分には出来ていないと認識している。住宅不足対策は空き家になる前から対策をし、住宅を確保して行く方が現実的で早いと認識している。

【問】観光振興について

①観光施設、観光事業の周知には広報活動が重要と考える。文化庁、駅等にポスターを掲示してはと考えるが如何か。

【町長】良いポスターがあったと認識しているのですが、そのようにしたい。人が訪れれば道路が良くなると認識しているので充実して美郷町を売っていききたい。

②未だに南郷温泉の入口がわからない

いという利用客があり、標識が十分という声を聞く。案内板を作るべきと考えるが如何か。

【町長】案内のサインがハッキリしないということであれば必要が有ると思う。どこに立てるかを含めて精査させて頂きたい。

【問】臨時職員の賃金について
全国の最低賃金が改定されたが、本町の臨時職員の賃金の改定について伺う。

【町長】募集しても人が来ないというのは問題、最低賃金を守れば良いというのではなく、人を確保するにはいくらが適正なのかを考えていく必要があると考えている。

【問】ふるさと納税について

都農町のこれまでのふるさと納税合計額が136億円、美郷町は2596万円で大きな差が出ている。いつまで続く制度かわからない。町長肝いりで取り組む必要があると考えるが如何か。

【町長】さとふる等のポータルサイトの中で頑張りたいが農家が儲かれば良いと考える。返礼品を充実して議員と協議しながら、一番良い方法で進めたい。

地域景観の 向上の取り組みについて



中嶋 奈良雄 議員

【問】美郷町総合計画の「住みよい郷づくり」で表現されているとおり、美郷町は地域景観の向上を目指している。長年にわたり、国道・県道沿いに花などを植栽し手入れを続けている人たちがいる。その人たちへの努力と敬意を表して感謝状など贈る制度はできないか、町長の考えを伺う。

【町長】環境の保全、公害予防の推進、温暖化防止、農林資源の確保など町民の意識が大切。広報紙等で積極的に紹介していく。自発的に取り組まれている活動。町を訪れる方や地域の方が心優しくなれる取り組み。

息の長い活動をしてもらい、自発的な行動が若い世代に引き継がれるよう意識の高揚に努めたい。美しい郷にしようとしている人たちに感謝状



北郷 小黒木地区

を贈る事は、やぶさかではないが、一過性で終わっては何にもならない。ケーブルテレビ等で広く周知する方が良いのではないかと思う。

現在、県で実施の地域環境保全功労者に推薦して、表彰してもらう方が良いのでは。

美郷町の一つの変わり目としてどのような方向が良いか、前向きに表彰規定を考えていけばと思う。

機構改革及び林業大学校 の支援策について



黒田 仁志 議員

【問】先日の座談会の折、町長は機構改革について言及されたが、その真意と、内容について、詳しく伺いたい。

①支所の縮小について

【町長】長年の懸案事項であり、これから多数の定年退職が見込まれる中、待ったなしの対応が迫られている。各支所に窓口業務的な人員を残し、残りを本所に集約したい。座談会などを通じ、丁寧に説明し、理解を得ていきたい。住民に切り捨てられたという思いが残らないようなサポート体制を構築する。

②適正な職員数をどう考えておられるか。

【町長】病院等を除いて、100名程度を適当と考えている。市町村への

要求が高まる中、農業・林業などの専門職の受け入れ等も視野に、年齢的な平準化も図りたい。

【問】林業大学校の支援策について3月議会でも質問したが、半年が過ぎ、県との協議も進んだことと思う。どのような支援を考えているか伺いたい。

【町長】現在のアカデミー生とも話し、足りないものをフォローしたい。24時間のコンビニが欲しい、食事の問題や車の免許がないことに対する要望があるが、一つ一つ商工会など関係者と協力しながら対応していきたい。町内事業体への就業を目指していきたい。

「みやざき林業大学校」

全国有数の林業県である宮崎県の将来を担い未来のリーダーとなる人材育成を目的として、平成31年に美郷町内にある、宮崎県林業技術センターを拠点として開校予定。



海外研修制度と 受入研修制度について



富井 裕瑞 議員

〔問〕美郷町が誕生して13年目になり、総合計画・構想等も急激な国際情勢により急変して、想定を超え、将来の町の存続に不安を感じている。能力のある人材確保・育成の為、海外研修制度等の計画は、出来ないか。また、全国的な人材・人手不足により過労労働・経営意欲低下等により、廃業に追い込まれている。海外の方の体験研修・技能実習制度を推進し、新たな労働力確保は、出来ないか何う。

①海外研修制度について

〔町長〕ポイント制度を創設する事を視野に入れながら検討する。

②外国人受け入れについて

〔町長〕外国人受け入れの前にまずは、賃金体系を改定し人材確保に努める。

今後の検討課題としてとらえる。

〔問〕危険木・支障木の除去について高齢化と集落内の労働力低下により景観維持・管理不足等で、大木化した樹木が寺・集会施設等及び家屋の周囲・田畑などに日照減・陰化・湿田化を招いて、地域の生活と農地管理に支障をきたしている箇所が有る。所有権者・被害者等の合意のもと地域の今後の解決策について何う。

〔町長〕危険木除去費の助成事業については廃止にした。所有者と協議して自助努力をして頂きたい。

〔問〕災害に強い集落間の幹線道路維持について

世界的な異常気象により、どの国でも大きな災害が起きている。町も中山間部で有り、最近の急激な伐採・森林環境の変化により、交通網を寸断する被害が絶えない。特に、台風等の暴風・豪雨により林道・作業道からの林地残材が濁流化し、大きな被害も想定できる。集落の孤立化が起きない道路管理と美郷町地域防災計画の見直しについて何う。

〔町長〕国・県と連携しながら災害予防・応急・復興対策を行いライフラ

インの確保に努める。

ドローンによる 共同防除について



川村 嘉彦 議員

〔問〕高齢化により病害虫の防除がおりそかになっており、米の品質が低下している。今後、益々高齢化が進むと考えられるので、ドローンによる共同防除はできないか伺いたい。

〔町長〕農作業受託組織や、集落営農組織など、ドローンによる共同防除体制整備を行い、導入を行う場合は、農作業受託組織支援事業等により、機械購入など支援を検討したい。

〔問〕栗園も高齢化により少しずつ荒廃（手入れの悪い）の園が見られるようになってきた。その管理対策はどう考えているか伺いたい。

〔町長〕今年度、県単事業の「集落で繋ぐ中山間果樹産地支援事業」にお

いて、先進地事例調査、アンケート調査、園地の現況把握を行う。方向性としては生産拡大に務めたい。



〔問〕栗加工場は、平成11年に建設され、既に19年が経過し、機械も老朽化しており更新が迫られている。今後の支援について伺いたい。

〔町長〕県のサポート事業の活用や国の補助事業を利用して現状分析を行い、指針を策定したい。加工施設は、六次産業化を図るため、一堂に集め機能的に使うよう検討したい。

幼稚園児教育の システム統一について



山田 恭一郎 議員

〔問〕幼稚園の入園資格において、南郷は満5歳児、西郷（田代）は、満3歳から満5歳児、北郷は満4歳から満5歳児ということで、合併以来、教育システムの統一が叫ばれてきたものの、統一されないまま現在に至っている。
教育の平等に向けて改善すべきであると思う。その対策について伺う。

〔町長〕調整会議で一番どれがいいのかしつかりと見極めた上で、平成30年度内に方向性を出したい。

〔教育長〕調整会議で3・4・5歳児幼稚園入園年齢について話し合い、幼児教育の意義と幼児保育の重要性を考慮し、協議を行う。

来年10月から、幼児教育と保育無

償化が始まる予定である。それがどう影響するか、また将来の子どもの数を注視しながら協議を進めたい。

次回定例会のご案内



9月定例会のようす

定例会会期日程、一般質問通告一覧を町ホームページに掲載（※定例会開会日の概ね1週間前）しておりますので、ご覧ください。

傍聴席へ
どうぞ!! 次の定例会は、
12月5日(水)開会予定です。

宮崎県美郷町

検索

傍聴は先着順となります。また、傍聴席には限りがありますので、団体で傍聴される場合は、事前にご連絡ください。

お問い合わせは議会事務局へ(電話66-3607)

議員のひと言コーナー

私の机

山本文男 議員



一人親方として山仕事をしてきました。山の楽しみは野鳥のさえずりを聞くことです。姿も声も美しいのは夏鳥のオオルリです。もうすぐ冬鳥のジョウビタキが渡ってきます。私達のすぐそばに姿を現すスズメくらいの鳥です。野草の名前を図鑑で調べるのも楽しい時間です。イヌノフグリというかわいそうな名前の野草も見つけました。最後に好きな歌があります。

葛の花 踏みしだかれて
色あたらし
この山道を 行きし人あり
一 釈道空一

自宅のカサブランカを前に

中嶋奈良雄 議員



私は今まで土木・特老・森林組合などで仕事をしてきましたが、これからの美郷町のことを考え、何かできる事はないかと思いました。

美郷町は県内1の高齢化率であり、農林業・建設業・商工など様々な面で影響が出ています。近隣市町村と協力して活性化につなげたいと思います。又、国道388号・町道山口原線などの早期改良を図り、携帯電話の全地区エリア拡大を目指す取り組みを行っていきたいです。子育ての負担軽減や、介護の現場での人手不足も大きな問題ととらえ、皆さんの声を町政に反映できるようがんばります。

大津市の研修所にて

那須富重 議員



美郷町の人口減少が止まらない。町内の人口流出対策は勿論、移住、定住政策は最優先の課題であるが「座して死を待つよりは、出でて活路を見出さん」を選択すべきである。

ふるさと納税は子育て支援に大いに活用出来る政策であり、また、国道388号、327号、446号線は美郷町の大動脈であり、活気ある物流には道路整備は欠かせない。この要望活動も大事だ。

今後も限られた財源を駆使して最大限の効果を生み出す政策の執行を提言して行きます。

委員会活動報告

■総務厚生常任委員会

消防備品の管理状況や学童保育の取り組みについて調査

1. 調査の日時……平成30年6月28日（木）
2. 調査の場所……議会委員会室
3. 調査の概要（意見）

①総務課所管事務調査

- ・4月からの新体制で動き出した救急体制の状況について

救急救命業務については、本年4月より西郷を含め全町を網羅した業務が開始された。予算等の問題はあるものの、町民の安心安全が重要であり、今後も十分な検証を求めたい。

なお、当初計画の段階では、1地区約3,500万の予算との想定であった。その範囲内で収まっていることは、財政的にも評価できるものと思われる。

- ・火災等の災害対応及び消防備品の管理の状況について

本年4月に発生した山林火災では、10.8haの被害であった。一度は鎮火と判断したものの、火種が残っており翌日に再び出火した。

けが人もなく消火活動をしていただいた消防団員、関係機関の方々に感謝を申し上げたい。

今後も、あらゆる災害等に対して消防団員の身の安全を最優先にした行動をするよう指導を求めたい。

又、消防備品の盗難防止に向けた指導もお願いしたい。

②町民生活課所管事務調査

- ・学童保育の取り組みについて

学童保育事業は、南郷と西郷で実施されているが、北郷の児童クラブと異なり、対象児童の制限や実施時期の違いが見受けられる。指導員の確保問題等とも考えられるが、早急に同じサービスに統一することを求めたい。

- ・ゴミ処理等（分別収集の状況ほか）について

ゴミ処理については、年間約8千万円の経費となっている。分別処理については、折々に指導してもらっているが、座談会等の場でも、経費を含め、町民に対して更なる周知をし、協力をお願いする事を求めたい。



■文教産業常任委員会

国道388号 黒木～門川町庭谷間の現地を確認

1. 調査の日時……平成30年6月29日（金）
2. 調査の場所……国道388号線 現地調査
3. 調査の概要

①舟方工区について

木材伐出を行っており、予定路線のルートを現地で説明を受けた。

②美郷町黒木～門川町庭谷間について

国道388号線の改良工事、特に「美郷町黒木～門川町庭谷間」については、美郷町・門川町の長年の要望箇所であり、工事の進捗状況の確認と現況の把握を含め現地調査を行った。

考 察

今年度も少しずつではあるが、順調に工事が進んでいる。しかし、美郷町黒木～門川町庭谷間については、建設課の現地での詳細な説明で、残りの改良工事区間が7km、又、急傾斜地等が多いために、完成までにはかなりの年数が必要と思われる。

今後とも、少しでも早く完成できるように、今まで以上に強力な要望活動を行う必要があると感じた。



学校施設や小中一貫について調査

1. 調査の日時……平成30年7月17日(火)
2. 調査の場所……現地：美郷北学園、田代小学校、西郷中学校
会議：議会 委員会室
3. 調査の概要



①美郷北学園の施設状況について

体育館へのスロープ、体育館の壁等について、現地確認を行いスロープ設置、体育館壁の改修についての必要性など意見を聞いた。

②西郷小中一貫関係について

平成33年度(平成33年4月)に開校する計画で進めているとのこと。

③国際交流員の活動について

昨年までは、ほとんど南郷地区での活動が主であったが、本年度から体制が変わったことから、町内全域での活動に取り組む計画とのこと。

④子どもたちの派遣事業について

今年は、北郷・西郷の生徒は沖縄県豊見城市へ、南郷の生徒は韓国派遣が決定しているとのこと。

考 察

北学園の校舎から体育館まではかなりの段差があるので、スロープについては、予算も含め専門的・技術的な調査検討が必要であると考えます。

西郷小中一貫校に関しては、アンケートの結果が賛成60%ということであり、今後は今からの計画など保護者に対して丁寧な説明が必要だと思ふ。

国際交流員の活動、子どもたちの派遣事業については、合併の成果を早く出してほしい。

議 会 活 動

7月

- | | |
|---------------------------------|--|
| 2日/入郷地域開発期成同盟会総会・研修会 | 23日/定例議長会(～24日) |
| 3日/第2回日向東白杵広域連合議会
決算審査(～31日) | 高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会総会
宮崎県鉄道整備促進期成同盟会総会 |
| 5日/豊見城市表敬訪問(～6日) | 24日/議会運営委員会正副委員長研修会 |
| 9日/入郷地域開発期成同盟会要望活動(県出先機関) | 25日/県道宇納間日之影線整備促進期成同盟会総会 |
| 10日/国道388号整備促進期成同盟会現地調査・総会 | 26日/東白杵郡町村議会議員研修会
議員全員協議会 |
| 11日/九州中央道沿線議会期成会総会・決起大会 | 議会改革等調査特別委員会
広報モニター辞令交付式 |
| 12日/交通安全キャラバン隊メッセージ伝達式 | 27日/みすず会 |
| 17日/文教産業常任委員会事務調査 | 28日/国道327号外圏域4路線整備促進期成同盟会
高速道路と細島港のストック効果をアピールする
総決起大会 |
| 18日/森林・林業活性化議員連盟連絡会議役員会・総会 | |
| 20日/例月現金出納検査 | |

8月

- 1日/九州中央自動車道提言活動(～3日)
- 6日/県土木整備部要望活動
第2回臨時会(議会運営委員会・議員全員協議会・臨時会)
- 8日/子ども議会
日向・東白杵郡町村議会議長会要望活動(出先機関)
- 9日/正副議長研修会/地方行政問題協議会
- 10日/入郷地域開発期成同盟会要望活動(県本庁)
- 17日/国道388号整備促進に関する沿線議会議長会議
- 20日/日向市・東白杵郡町村議会議長連絡会合同要望活動(県本庁)
例月現金出納検査
- 21日/国道388号(門川町～椎葉村間)整備促進要望活動
- 24日/九州中央自動車道建設促進地方大会
- 27日/議会運営委員会・全員協議会
- 28日/県町村監査委員協議会臨時総会・研修会
- 30日/平成29年度決算審査意見書提出



東白杵郡町村議会議員研修会



入郷地域開発期成同盟会要望活動

9月

- 3日/第3回定例会(～12日)
- 14日/日韓交流訪韓事業(～16日)
- 18日/例月現金出納検査
- 19日/中央省庁要望活動(～20日)
- 24日/国道218号五ヶ瀬高千穂道路中心杭打ち式
- 25日/議会広報特別委員会
- 28日/日向東白杵広域連合決算審査及び定期監査

県への要望活動



8月6日(月)、宮崎県庁において宮崎県土木整備部 瀬戸長秀美部長へ要望書を提出しました。

この要望は町・議会一体となって行ったもので、今回は国道388号を中心に国道446号、県道西都・南郷線、県道宇納間・日之影線の改良整備等、及び急傾斜地崩壊対策事業の整備促進、治水事業の整備促進を要望しました。

地元住民の方からの改良に対する感謝の気持ちや、改良の必要性などの意見を伝えました。

今後も早期改良整備を強く要望してまいります。

国への要望活動



9月19日(水)、国土交通大臣、農林水産大臣、林野庁長官、財務大臣等に要望書の提出を行いました。

当日は衆議院議員会館において、各省庁の担当課長・担当の方々に出席いただき、要望書提出後、予算や事業の取り組みについて説明を受け、意見交換を行いました。

美郷町の現在の状況や、今後の展望など活発な意見が出され、各省庁の担当課長からは実情が聞けてよかつたとの話もありました。

【要望内容】

- 地方道路財源の確保
- 国道388号の整備促進
- 鳥獣被害防止対策予算の確保
- 森林整備事業の予算の確保

議会だより広報モニター委嘱状交付



議会だより広報モニターが決定し、7月26日(木)に委嘱状交付を行いました。

モニターの方々から、広報に関して様々なご意見を聞くこととしております。貴重なご意見を参考に、さらに住民に親しんでいただける議会だよりを目指します！

中学生子ども議会



町内の中学校3年生が町執行部に対して提言を行う「子ども議会」が8月8日(水)に行われました。

当日は議員をつとめる中学生がスクリーン等を使って、調査・検討した事項を堂々と提言しました。

編集後記

今年の夏は、台風と雨に悩まされた。いつの間にか夏も過ぎ真つ赤な彼岸花の秋を迎えた。さあ、刈り取りの時期になってきたが、これでもかと台風がやってくる。

昔は台風の後には晴天と決まっていたがそれも昔の話。何か地球がやんでいるのではないかと思ってもおかしくはない。日本のどこかで大雨、美郷町で降っても驚きはないがその後をどうするかが大切だ。逃げるが勝ち、たかが雨と侮つてはいけない。常日頃の行動を大事にしていたきたいものだ。安心安全で、元気で過ごしたい。

我々議会は常に台風の目となり、町民のためにならばりますので皆様方の要望・ご意見をお待ちしております。

甲斐 秀徳

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会広報部会

部長……園田 義彦

副部長……中嶋奈良雄

委員……山本 文男

黒田 仁志

那須 富重

甲斐 秀徳

〓ご意見をお寄せください〓